

本事業は文部科学省「次世代型オープンイノベーションのモデル形成事業」の一環です

参加
無料

～水素で変わる製造業～

水素による

脱炭素化 推進セミナー

令和7年 11月27日 木 10:00 ~ 12:00

近年、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みが加速する中、注目を集めているのが「水素エネルギー」の活用です。本セミナーでは、大学発の先端技術やスタートアップによる最新の水素技術、さらに自治体の導入事例を通じて、水素社会の実装に向けた具体的な可能性を探ります。

地域企業の皆さんにとって、水素を活用した脱炭素化のヒントを得る絶好の機会です。ぜひご参加ください。

第1部

水素社会実装のための 大学技術紹介

講師



岐阜大学 工学部 教授

神原 信志

出光興産株式会社で固体燃料関連の研究開発に従事した後、2003年5月岐阜大学大学院環境エネルギーシステム専攻助教授（のち准教授）、2013年6月教授を経て、2022年4月岐阜大学副学長に就任。専門分野は化学工学を基盤とする環境エネルギー工学、反応工学、プロセス工学。学会は化学工学会、日本エネルギー学会、日本機械学会、自動車技術会に所属。現在は石炭ガス化、アンモニア・水素利用、カーボンリサイクルに関する研究に従事。2022年日本エネルギー学会賞受賞。

第2部

スタートアップによる 最新水素技術紹介

講師

エクサジュールテクノロジーズ株式会社

代表取締役 大橋 孝章

エクサジュールテクノロジーズ株式会社は、岐阜大学発のスタートアップとして、水素・アンモニア燃料の活用による事業の低炭素化を推進しています。水素燃料製造技術（アンモニア改質装置）や水素利用設備（水素ガスエンジン発電機等）、CO₂回収利用技術（CCU）など、脱炭素化に資する技術を開発・提供。電力・熱源設備の脱炭素化設計をはじめ、研究開発から社会実装まで一貫した体制を整え、企業や地域のニーズに応じた柔軟な技術提案を行っています。持続可能なエネルギー社会の実現を目指します。

第3部

水素に関する 自治体の取組・計画

講師

山形県遊佐町



遊佐町は山形県の最北部に位置する自然豊かな町です。

2025年5月9日、岐阜大学・エクサジュールテクノロジーズ株式会社とアンモニアを利用した水素製造システムの社会実装試験に協力し、水素利用機会の創出を図り、カーボンフリー社会実現に向けた取組を進める協定を締結しました。行政と町民、事業者が一体となった取組を推進しています。

会場

OKB SCLAMB

岐阜市柳戸1-1
OKB岐阜大学プラザ 2F（岐阜大学内）

主催

岐阜大学

共催

岐阜県エネルギー関連産業コンソーシアム
中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議

定員

40名（事前予約制・先着順）

申込締切

令和7年11月26日（水）

お申し込み

右の二次元コードからアクセスし、フォームにご入力ください。

電話でのお申し込みの場合は、以下【お問い合わせ先】にご連絡ください。

お申し込み



お申し込みいただいた個人情報は、主催・共催・登壇者のみで共有し、「次世代型オープンイノベーションのモデル形成事業」にのみ利用します。

【お問い合わせ先】OKB大垣共立銀行（OKB SCLAMB） 担当：土本 TEL：0584-74-2196